

ホルムアルデヒド放散等級

F☆☆☆☆

認定体育用品



GAKUTAIEN

認定番号(公財)学体連第11号

体育館用次世代型メンテナンス剤

ANZEN

NON-WAX

大きな事故が起こる前にANZENノンワックス  
—— ウォーターレスで体育館に安心を



ヤブ原産業株式会社

YABUHARA Industry CO.,LTD

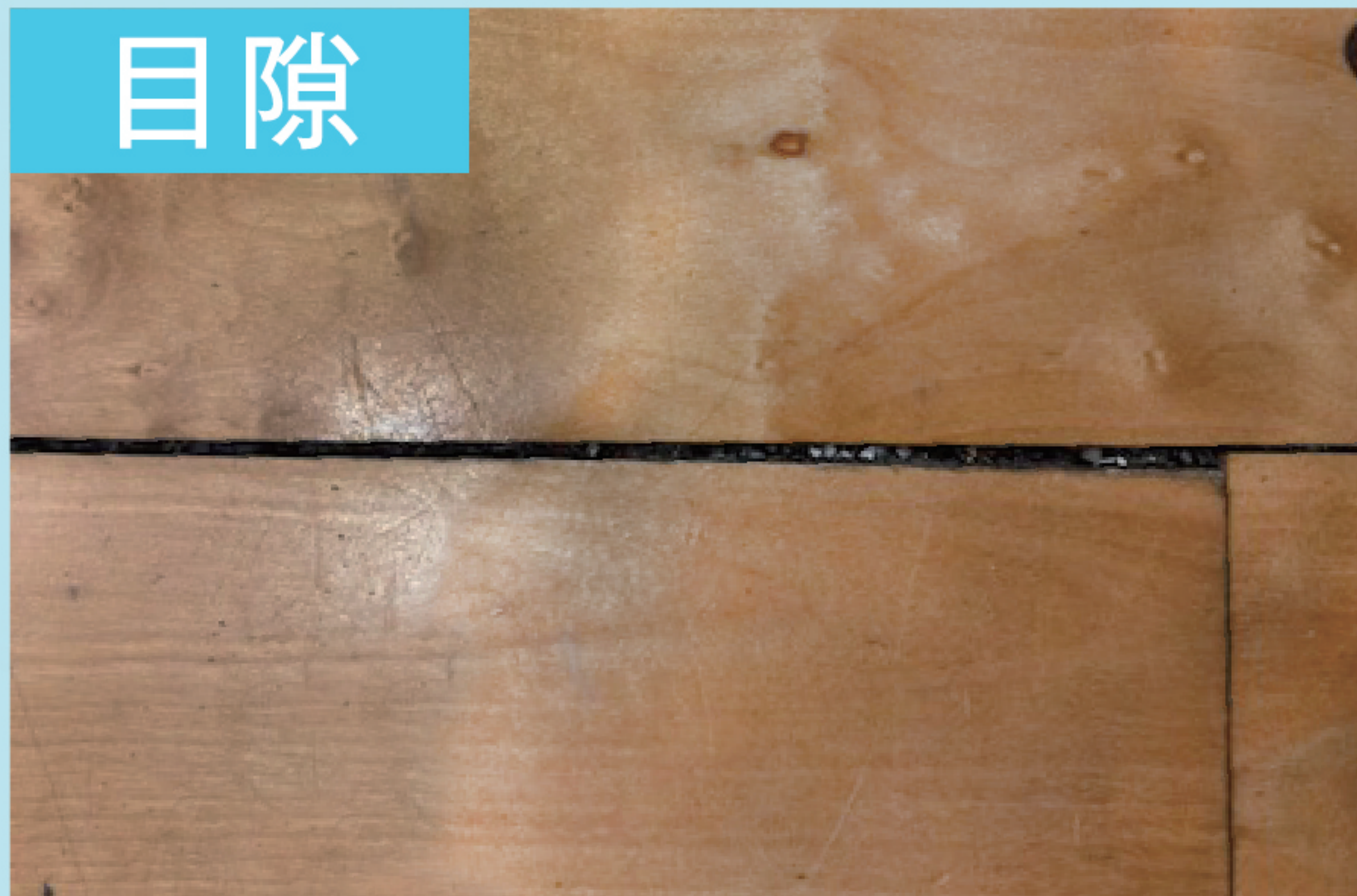




# 体育館フロアにワックス掛けを行うことは負傷事故に

体育館の床板の剥離による負傷事故を防止するため、  
体育館の所有者および管理者に、維持管理における  
適切な取組みが求められています！

目隙



段差



割れ

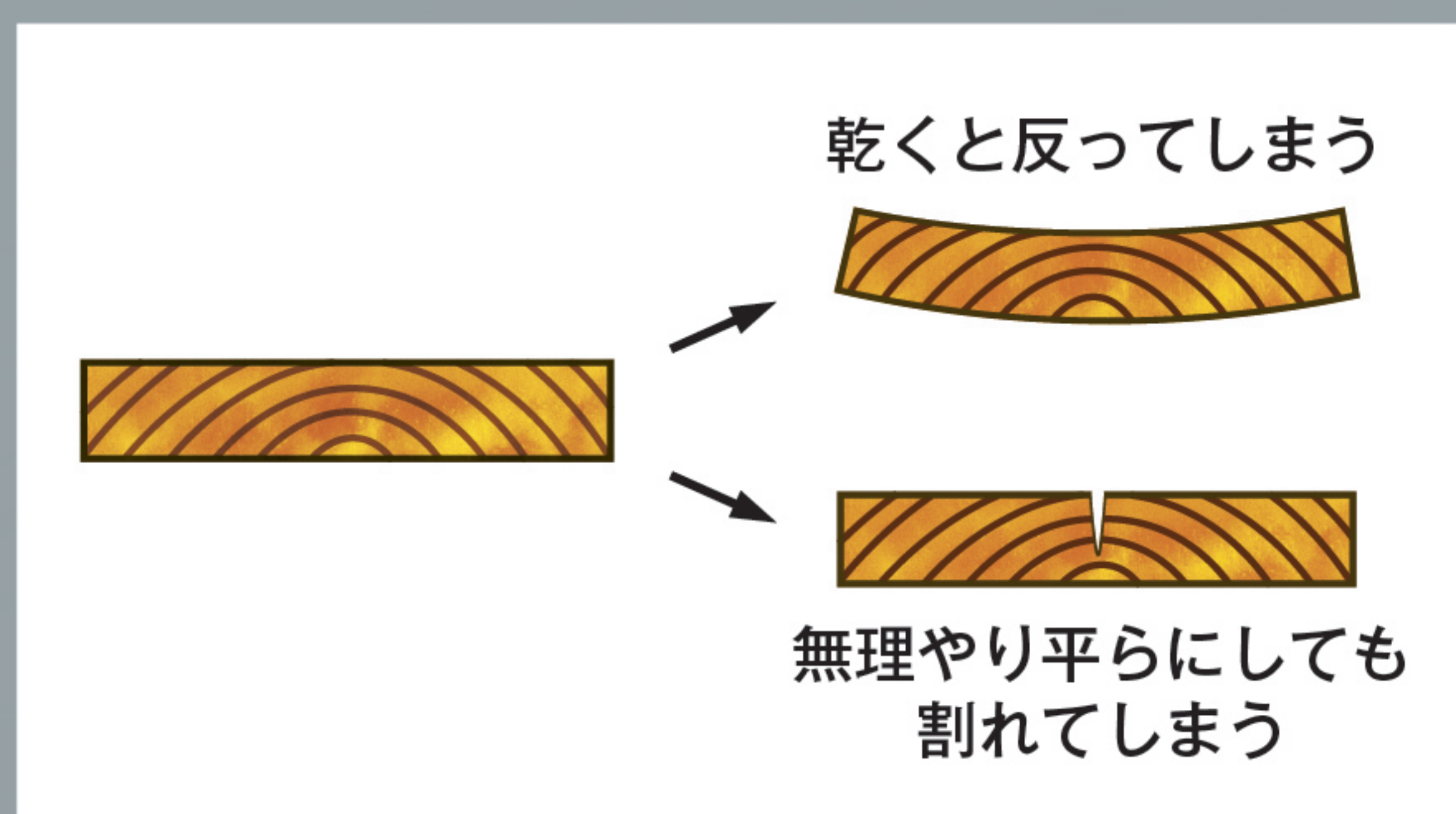


剥離



ワックス掛けや水拭きを行うと、木製床が過度な吸湿と乾燥を繰り返し、  
上記のような体育館床板の不具合の原因になります。実際に床の不具合が  
きっかけとなって重傷を負う事故が発生しています。

## 水分によって不具合が生じるメカニズム



木材には水分を取り込んだり(吸湿)、放出する(放湿)機能があります。吸湿時には膨らみ、放湿時には縮む性質を持っています。この膨潤・収縮の大きさは木材の繊維に対する方向によって10~20倍の差があります。そのため、木材が急速に乾燥すると、大きく収縮する箇所と、それ以外の箇所との間にひずみが生じて変形や割れが生じます。



**につながるため、文部科学省の通知により禁止されています**

## **ANZENノンワックスは ウォーターレスでフローリングに優しい 体育館用次世代型メンテナンス剤です**

体育館の床板の剥離による負傷事故が相次いだことから、2018年にワックス掛けが禁止されました。ところが、これまでワックスの代わりとなるメンテナンス剤は開発されてきませんでした。そのため禁止されているにもかかわらず、多くの施設で日常的にワックス掛けが行われているのが現実です。

当社は建築改修材料のパイオニアとして、数多くの学校や体育館の改修・メンテナンスに携わってまいりました。これまでの知識と技術を活かし、誰もが安心して体育館を使用できる世の中を実現するため、ANZENノンワックスを開発しました。ANZENノンワックスは体育館フロアが痛む原因となる水分を一切含まないウォーターレスのメンテナンス剤です。スポーツに適したグリップ力を回復させて、ウレタン塗装と同等程度のグリップ力を発揮します。怪我の防止および施設の長寿命化を実現する次世代のメンテナンス剤として、施設の安全確保に貢献致します。



# ANZENノンワックス

体育館用次世代型メンテナンス剤

ホルムアルデヒド放散等級

F☆☆☆☆

認定体育用品



認定番号(公財)学体連第11号



じょうろに移しやすい！  
便利なノズルキャップ付き



業務用



体育館用次世代型メンテナンス剤

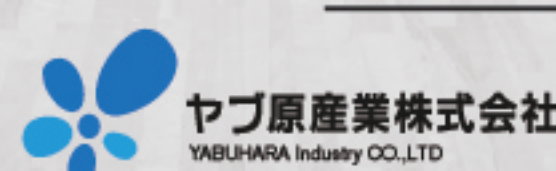
# ANZEN 7L NON-WAX

大きな事故が起こる前にANZENノンワックス  
ウォーターレスで体育館に安心を



- ① シックスクール対応で安心・安全
- ② ウォーターレスで体育館に優しい
- ③ グリップ力を回復します
- ④ 抗菌効果があります
- ⑤ 専用道具不要で誰でも簡単に使える
- ⑥ フローリングを長持ちさせます

Lot.



〒334-0054 埼玉県川口市安行北谷546  
TEL.048-297-4111 FAX.048-290-1198

容量 7L

定価 ¥19,800

ウォーターレスで安心して使用できる次世代型のメンテナンス剤  
モップ清掃時にプラスするだけで、体育館フロアを理想のグリップ力に回復させます



# すべての体育館利用者に、安心・安全な環境を 施設の価値を高める新たなメンテナンス剤

## ■ 特長



### シックスクール対応

文部科学省学校環境衛生基準の定める揮発性有機化合物(ホルムアルデヒド等)および食品衛生法の定める有害物質を一切含んでおりませんので、安心してお使いいただけます。



### 抗菌効果

抗菌剤入りで床面を清潔に保ちます。



### ウォーターレス / ノンワックス

使用禁止となった水分・ワックス成分を一切含んでおりません。安心して体育館床で使用いただけます。



### 誰でも簡単に使える

モップ掛けの際に、散布するだけでOK！  
下地処理不要・専用モップ不要で誰でも簡単に使用できます。グリップ力が低下した時も、再塗布できます。



### グリップ力回復

滑りやすくなった床面をスポーツに適したグリップ力に回復させます。



### サステナブル

フローリングを長持ちさせることにより、サステナブルな環境づくりに貢献します。

## ■ 用途

- ・ 体育館の定期的なメンテナンス時に(4～6ヶ月目安)
- ・ 床面が滑りやすくなった時に

## ■ 使用方法

- ・ じょうろ等で体育館床面に適量を散布し、モップで均一に伸ばしながら塗布します
- ・ 乾燥させて完成です

## ■ 乾燥時間

- ・ 夏季(23℃)1～2時間、冬季(10℃)2～3時間

## ■ 塗布量

- ・ 約8～10ml/m<sup>2</sup>

## ■ 塗布可能面積

- ・ 約700～875m<sup>2</sup>

## ■ 使用上の注意

- ・ 必ずマイクロファイバー製のモップをご使用ください
- ・ 化学モップを使用しないでください
- ・ 塗布後の清掃は、きれいなモップを使用してください。汚れたモップを使用するとグリップ力が低下する恐れがあります
- ・ ムラのないように均一に塗り広げてください。塗布ムラによってグリップ力に違いがでると、転倒の原因になります
- ・ 既にワックスが塗布してある場合は、そのまま塗布可能ですが、効果が弱まる可能性がございます
- ・ 気温40℃以上、5℃以下での使用は避けてください
- ・ 詳細は施工要領書および安全データシート(SDS)をご確認ください



# Q&A よくある質問

**Q** 専門業者でないと使用できませんか？

**A** どなたでも使用できます。特別な道具や専門知識は不要です。

**Q** 体育館のフローリングは、もともと何か塗装されているのですか？

**A** フローリング表面には、保護目的で必ずウレタン塗装がされています。ウレタン塗装は経年で劣化していきますので、通常は数年ごとに専門業者による塗り重ねを行います。ウレタン塗装が劣化すると表面が滑りやすくなり、けがの原因となります。そこで ANZENノンワックスを定期的に施工することで、劣化したウレタン塗装の滑りやすさを改善し、寿命を延ばすことが可能となります。

**Q** ANZENノンワックスを使用できない場所がありますか？

**A** 基本的にはウレタン塗装が剥がれていなければ使用可能です。但し、過度に滑りやすくなったフローリングや、ワックスがすでに塗布してある場合は、ワックスが残っていると効果の持続が短くなる可能性がございます。

**Q** ワックスを剥離してから使用した方が良いですか？

**A** ワックスの剥離には大量の水を使用しますので、フローリングを痛めてしまう可能性があります。原則ワックスは剥離せずご使用ください。

**Q** ラインテープや金具の上に塗っても問題ありませんか？

**A** 問題ありません。

**Q** 施工後はワックスのように艶が出ますか？

**A** ANZENノンワックスは艶は出ません。

**Q** 使用後のメンテナンスはどのようにすれば良いですか？

**A** 綺麗なモップで乾拭きを行って下さい。それで落とせない汚れは水に付けて固く絞った雑巾で拭き取りを行って下さい。それでも落ちない場合は、体育館用のクリーナー等をご使用ください。但し、クリーナーの種類によっては、ANZENノンワックスの効果が無くなってしまいう可能性がある為、事前にテスト施工を行って下さい。



Q どのくらいの頻度で使用すれば良いですか？

A ANZENノンワックスの効果は最大6カ月程度となりますが、使用環境によっては数か月で効果が無くなる場合もございます。滑りやすくなったと感じたら再度塗布してください。

Q 効果が1ヶ月くらいで無くなってしまった・・・

A 効果が極端に短い場合は、塗布量が不足していた可能性があります。適切な使用方法だったか？ワックスが塗られていなかったか？などをご確認ください。

Q 施工はモップ以外でも可能ですか？

A 必ずマイクロファイバー製のモップをご使用ください。他の道具を使用した場合塗布量が多すぎたり、少なすぎたりして本来の効果が発揮できない恐れがあります。

Q 使用期限はありますか？

A 特に使用期限は設けておりませんが、製造日から3年を目安にお使いください。

Q どこで購入できますか？

A 【公費対応】公式ネットショップもしくはFAXで直接ご注文頂けます。

Q 見積書の作成は対応していますか？

A 公式ネットショップ上で、自動で簡単に見積書を発行できます。詳しくはホームページをご確認ください。

初めての導入で不安な方へ

まずはお試しセットで効果を実感してください！  
マイクロファイバークロス付きですぐに試せる  
お試しセットをご用意致しました。

「ANZENノンワックス」お試しセット

容量：100ml 定価：¥1,500







## ヤブ原産業株式会社

本 社 / 〒334-0054 埼玉県川口市安行北谷546  
☎ 048(297)4111 Fax 048(290)1198  
URL <http://www.yabuhara-ind.co.jp/>  
E-mail [hanbai@yabuhara-ind.co.jp](mailto:hanbai@yabuhara-ind.co.jp)